

タイトル『 君は月夜に光り輝く 』

著者：佐野 徹夜 出版社：メディアワークス文庫

大切な人の死から、どこかやりなげに生きていく僕。高校生になった僕のクラスには「飛光病」で入院したままの少女がいた。

月の光を浴びると体が淡く光ることからそう呼ばれ、死期が近づくとその光は強くなる。

余命わずかな彼女に死ぬまでにやりたいことがあると知り、「それ、僕に手伝わせてくれないか？」
「本当に？」 この約束から止まらなくなった僕の時間が再び動き出す。



投稿日 2017年 11月 2日

ペンネーム（本名は書かないでね!）

なす

年齢

14